



しあわせを咲かせて生きる。

2015年1月

vol. 75

# 広報SATSIKAI

さつきかい



特別養護老人ホーム・デイサービスセンター  
ヘルパーステーション・居宅介護支援事業

鷹栖さつき苑

〒071-1201 鷹栖町南1条3丁目2番7号 TEL (0166) 87-3321

多機能型グループホーム  
小規模多機能ホーム

鷹栖なごみの家 ぬくもりの家えん

〒071-1201 鷹栖町南1条1丁目1番20号 TEL (0166) 59-3321

地域密着型特別養護老人ホーム  
小規模多機能ホーム

〒071-1249 鷹栖町9線4号5番地 TEL (0166) 87-5824



さつき会

検索

URL: <http://www.satsuki-kai.jp>



さつき会ブログ

検索

ブログ: [http://blog.livedoor.jp/satsuki\\_kai/](http://blog.livedoor.jp/satsuki_kai/)

発行責任者 波鴻 幸敏

## 【亡羊乃嘆】

社会福祉法人さつき会 理事長 木津 真庭



皆様、明けましておめでとうございます。

今年は未（羊）年であります。

さて、この題はというと、その【羊】にまつわることわざで、  
(ボウヨウ ノ タン) と読みます。

コレは、羊が一匹逃げたとき、大勢の者が追いかけたが、道がいくつも分かれていたために、取り逃がしてしまった。というところから、あまりにいろいろな方法があると、どこから手を付けていいのか分からなくなってしまうような状態、あるいは枝葉末節にとらわれてなかなか本質に届かない状態を嘆くときに使われる言葉だそうです。

学問しかり、選挙しかり、介護業務提供もまたしかりです。

しかしこの町にはこの町の文化があるはずで、周囲や目先の環境や、あいまいな「みんなが」などとという言葉に惑わされずに意思を決定していくようになればと願ってやみません。

快適さを精神において追求するのが【文化】で、物質に頼って求めるのが【文明】であるはずだからです。

せっかくの「ひつじ年」

未（ひつじ）格言は【辛抱】であります。

「希望」と「辛抱」を胸に秘め、心静かにこの一年を過して行ければと思います。



## 『一丸となって困難を乗り切る』

社会福祉法人さつき会 常務理事 波瀬 幸敏

新しく輝かしい年明けにあたり、謹んでお慶びを申し上げます。旧年中は法人・施設の運営に際して、ボランティアをはじめとする地域の皆様並びにご家族の皆様には、大変多くのご理解・ご協力をいただきましたことを心より感謝申し上げます。

さて、わが国の高齢化率は今後、世界一急速に高まり2060年には40%に達すると予測されます。その超高齢社会を乗り切るために現在、全国全ての市町村において2025年までに「地域包括ケアシステム」の完成を目指し整備がすすめられています。

地域包括ケアシステムとは、「安心して老後を過ごせる町づくり」であり、わが国が国策としてすすめているものです。詳しく申しますと、地域包括ケアシステムとは、「中学校区程度の生活圏域毎に多様なサービス（住まい、予防・リハビリ、生活支援、介護・看護、医療、住民同士の互助活動）を、住民・行政・事業所が力を合わせてつくること」です。

そこで、さつき会はその準備として、介護予防から看取りまで途切れ目のないケアの提供を目指し、リハビリ強化型デイサービスによる介護予防、ヘルパーによるサロン活動、24時間365日在宅ケアを提供する小規模多機能ホーム、中重度者への高度ケア、住民参加による介護施設の立ち上げなどの取り組みを続けております。特に平成18年から8年間にわたり活発な住民活動が続けられている「ぬくもり友の会」は、地域包括ケアの好事例として厚生労働省のホームページにも紹介されているところです。

また、地域包括ケアシステムで重要なのは、介護従事者の確保と育成です。特に介護士の確保は年々深刻な状態にあり、大都市部では慢性的に介護士が確保できずに事業所が閉鎖、旭川市内では新設の施設が職員不足で予定していた定員を受け入れられない状態も続いています。介護職員の求人倍率は大都市部では50倍、鷹栖・旭川界隈でも15倍から20倍という状態にあり、まさに国難の域に達しています。今後、2025年までに介護士は日本全体で100万人、鷹栖町でも30～40人の増加が必要とされます。

確かに介護の仕事は地味かもしれません、人生の最後のステージにある利用者の福祉を実現しながら、超高齢社会を支える社会的価値のある仕事であり、困っている利用者やご家族に援助して喜んでもらえるやりがいのある仕事です。

さつき会は今後も小中学生との活発な交流を図るとともに、平成27年度から鷹栖高校が実施を予定する介護職員初任者研修へ講師派遣・実習受入などの協力を通じて、子供たちに介護の仕事のやりがいと魅力を伝えていくと共に、おとしよりが安心してこの町で暮らし続けられるよう職員が羊の群れのごとく一丸となり最善を尽くす所存です。

ご利用者・ご家族並びに地域の皆様に、本年も変わらぬご理解とご支援、そしてご意見を賜りますようお願い申し上げ、新年のご挨拶といたします。

# おめでとうございます！

ヘルパーステーション・デイサービスセンター・介護センター・本部総務職員紹介





# 2015年 あけまして

## 特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑職員紹介



# 2015年 鷹栖なごみの家 職員紹介

あけましておめでとうございます。ご家族をはじめ地域の皆様には大変お世話になりましたことを心より感謝申し上げます。今年は開設11年目。次の10年（開設20年）に向けて気持ちを引き締めスタッフ一同心を込めた良質なサービスに努めて参ります。2015年も皆様にとって素敵な1年でありますようお祈り申し上げます。（鷹栖なごみの家 秋保友美）



# 2015年 ぬくもりの家えん 職員紹介

新年あけましておめでとうございます。今年は未年です。群れをなす羊は家族の安泰を意味するそうです。  
ぬくもりの家えんもラッキーセブンの7年目です。職員一同、益々チームワークを深め、より地域の皆様とともに一丸となっていましたので、今年もよろしくお願ひいたします。（ぬくもりの家えん 谷本政美）





ひねすでは、利用者の介護予防のためにパワーリハビリを実施しています。  
ご利用者の「元気づくり」に貢献しています。

# 「デイサービス」 マシン増設～



新たに導入した「アブダクション」  
中臀筋（骨盤のまわりの筋肉）を鍛えます。



デイサービスセンターは  
5台4種類のマシンが、

# 「元気を創る

## ～リハビリ

パワーリハビリをするようになってから、歩く速度や立ち上がりの動作が良くなっています。また、シルバーカートがなくては不安な方も、シルバーカートなしで歩行ができるようになりました。他にも車いすが不要になった方もいます。

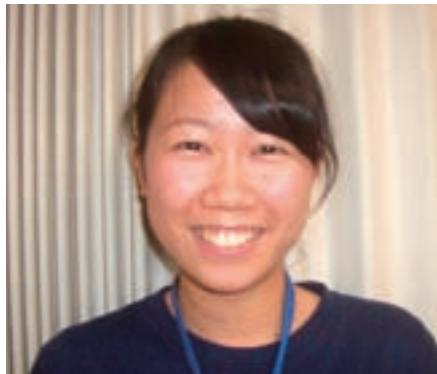
今回新しく導入した「アブダクション」はおしりにある筋肉を鍛え、バランス力を向上します。バランス力を向上させることで、足を上げて歩くことができたり、転びそうになったときの、とっさの一歩が出るなどの効果が期待されます。

今年も雪に負けず、夏と変わらぬ「笑顔と活気あふれるデイサービスづくり」にスタッフ一同で取り組んでいきます。

# 実習生インタビュー

旭川大学短期大学部専攻科福祉専攻の学生にとって最後の実習となる二期実習の受入れをしました。

自らさつき会での実習を希望した、気持ちよい挨拶と元気いっぱいな3名です。



作田 ほのか

HONOKA SAKUTA

4週間の実習を通して職員の入居者の方々への思いやりの気持ちが介護に表れているように感じました。そのような環境の中で実習させていただけた事、丁寧にご指導していただいた事をとても感謝しております。



武田 はるな

HARUNA TAKEDA

4週間という大変長い間実習させていただき本当にありがとうございました。今まで私が体験した実習の中で一番楽しくやりがいや充実を感じました。改めて介護や福祉についてもっと学びたいと思いました。



中村 光

NAKAMURA HIKARU

はじめはとても緊張していましたが、皆さんがあたたかく優しく接して下さったので1日1日を過ごすうちに実習がとても楽しくなりました。スタッフの方々も熱心に指導して下さり、介護士のやりがいや喜びなど多くのことを具体的に学びました。さつき苑で実習させていただいたこと本当に嬉しく思います。皆さんに会えて良かったです。

今後のご活躍を、期待しています。

**お世話になりました。  
ボランティアに来られた方々です。**

平成 26 年 10 月 1 日～11 月 30 日

**鷹栖さつき苑**

大成老人会／関 昭一様、堀江 幸男様、大沼 悅子様、高橋 梅子様、  
荒田 あきみ様、原 キミ様、樋口 邦子様、堀江 利治様

フレッシュ親睦会／伊林 正様、藤井 照英様、山越 絹枝様、  
後藤田 京子様、本間 ミエ様、安藤 郁子様、藤井 照美様、  
鈴木 兼雄様、藤井 照美様

2 区睦会／北沢 郁雄様、中川 正夫様、吉田 登美子様、鈴木 礼子様、  
宮内 フヂイ様、山田 亮一様、平沢 ヒロ子様、中林 美恵子様、  
小松 茂子様、前山 昭子様、吉田 タケ子様

ひまわり会／西野 アサ子様、大武 良子様、古内 ユリ子様、  
堀江 八枝子様、藤井 照美様

鷹栖町老人会カラオケクラブ／外川 淳一様、石神 ユキ工様、中井 哲様、  
伊東 政策様、滝野 ツネ子様、西永 秀雄様、西野 重男様、  
関 昭二様、石神 友子様、舟根 政市様、藤原 絹子様、  
田中 恵美子様、棟方 フミ子様、高橋 梅子様、伊藤 ユミ様、  
大橋 ふじ子様、細田 良子様、大沼 悅子様、小野寺 ハル子様、  
本谷 保子様

個人ボランティア／熊本 舜一様

アロマセラピー／佐藤 博子様

セラピードッグあさひかわ／中村 稔様、中村 さよ子様、福井 厚子様、  
三好 暢光様、三好 松子様、麻里男、斗莉男、風花、茶太郎、ヨコ、  
澪男

**ぬくもりの家えん**

琴伝流大正琴北野会／前田 方子様、前田 侑亮様、細川 哲子様、  
辻 恵美子様、目黒 明子様

鷹栖商工会婦人部／近藤 幸子様、八尾谷 真実様、宮崎 久美子様、  
後藤田 京子様、植西 富士子様、栗林 裕美様、広瀬 道代様、  
久保 由加里様、寺田 洋子様、浜村 範子様、松倉 文子様、  
舟根 治子様、高橋 美佐子様、高橋 ちはる様、

シーツ交換／唐太 恭子様、山原 貴美子様、中田 恵子様、  
佐々木 美佐子様、佐々木 末治様、山崎 秀子様、磯部レツ子様、  
田尻 典子様

**お誕生日を迎える方々です。**

**さつき苑**

中陳 博様（1月2日）／小澤 外作様（1月3日）  
岡田 信枝様（1月10日）／廣田 輝子様（1月12日）  
島山 祐子様（2月2日）／沓村 雪子様（2月5日）  
北村 菊江様（2月14日）／山中ミツ子様（2月20日）  
飯田 トヨ様（2月20日）／吉川キヨ子様（2月20日）

**鷹栖なごみの家**

井出 吉子様（1月15日）／長谷ふさ子様（2月6日）  
宮崎 弘様（2月12日）

**ぬくもりの家えん**

杉山 義一様（1月5日）

**ありがとうございました。**

平成 26 年 10 月 1 日～11 月 30 日

**鷹栖さつき苑**

なかなか大学大学院2年生様（タオル・台拭き）  
鷹栖町商工会女性部様（雑布・布きん）

**鷹栖なごみの家**

てつだい隊の皆様（新聞紙）

**ぬくもりの家えん**

栓 哲雄様（もち米）  
鷹栖町商工会婦人部様（雑巾・布きん）  
琴伝流北野会様（CD歌詞）  
てつだい隊の皆様（折新聞紙）

**新任職員の紹介**



特別養護老人ホーム鷹栖さつき苑  
介護職員 堀井 瑞恵  
平成26年8月25日採用

明るく笑顔を大切に頑張ります。宜しくお願ひ致します。



地域密着型特別養護老人ホームぬくもりの家えん  
調理員 森島 菊江  
平成26年9月1日採用

美味しい料理で皆様を笑顔にできるよう頑張ります。よろしくお願ひいたします。

**新入居者の紹介**



さつき苑  
大谷 真吉様



鷹栖なごみの家  
青木タカ子様

訂正とお詫び  
前号（vol.74号）裏表紙長寿紹介欄において、「得永キク工様」とすべきところ  
「徳永キク工様」となっていました。訂正するとともにお詫び申し上げます。

**編集後記**

新年あけましておめでとうございます。よき新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は何かとさつき会のため、ご協力いただき誠にありがとうございました。  
今年もご利用者の笑顔あふれる一年になるようスタッフ一同、精一杯努力して行きたいと思っています。  
本年も宜しくお願ひいたします。

広報委員 加藤 三和

※ご利用者様の顔写真の掲載につきましては、ご本人・ご家族の了承を得ています。

## スタッフ・インタビュー

松原 美咲

MISA MATSUBARA

デイサービスセンターはぴねす 介護職員

網走生まれ。旭川北都商業高等学校卒業。平成21年4月入職。

現在はデイサービスセンターはぴねす介護職員として勤務。

保有資格：介護福祉士、介護支援専門員 趣味：サッカー観戦、セカオワファン。



**Q この仕事をめざした理由  
はなんですか？**

30歳を機に子育てもある程度手が離れて、何か自分にできる仕事はないかと考えた時に、今後自分の親や自分自身も年を重ねていく中で介護の知識を得ることは必要なことと思い、介護職を選択しました。まずは、短期間で習得で

きるヘルパー2級を取りました。その後すぐにさつき苑のデイサービスセンターはぴねすの募集を知り、ご縁があります。現在に至ります。

**Q 仕事をしていてうれしかった事はなんですか？**

70歳、80歳、90歳を超える大先輩のご利用者は、いつも「ここに来て良かった」「あなた達、優しいね」「ありが

とう」と気遣つてくださり、感謝の言葉をいただけた時は嬉しく思います。また、この仕事の何よりも褒美はお年寄りの素敵な「笑顔」と「ありがとうございます」と言われた時が一番の喜びを感じます。

**Q 仕事のモットーはなんですか？**

私のモットーは辛いことや大変なことは、どこの環境でもあり得ること。どんな環境でもベストを尽くし、自分の信念を強く持つことです。今

まで、仕事で困ったときには、上司や仲間に支えてもらい、辛い時には家族に助けてもらひながら仕事と家庭を両立てきました。いつでも感謝の心を忘ずに今後も励んでいくたいと思います。



**Q オフはどうのように過ごしていますか？**

休みの日は、ほぼ子供のサッカーの送迎や応援で試合を行っていることが多いです。その他は買い物、掃除、普段より早めに夕飯を作っていることぐらいです。普段、しっかりしていない母なので、休みの日ぐらいは「お母さん」の仕事に徹します。自分のことに使えるようになるのは、まだ先の話ですね。